



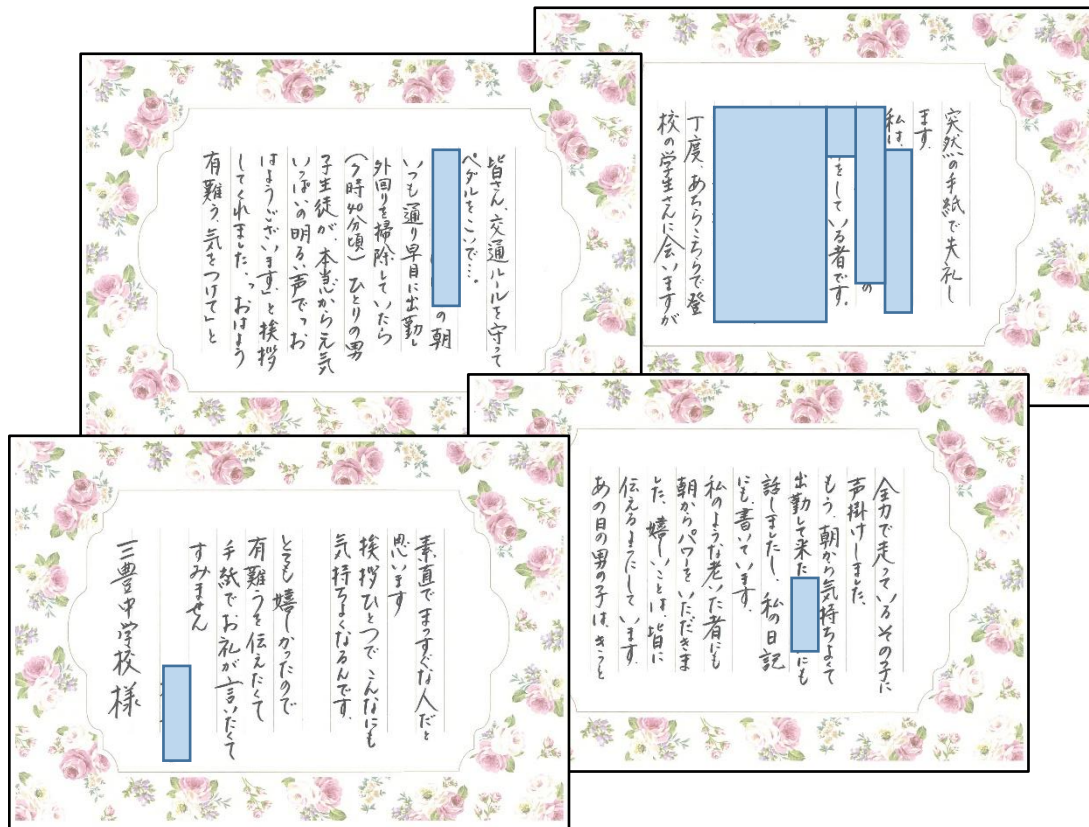
# 言葉の大切さ

学校通信「希望が丘 第2号」では、「集団活動を通して学ぶこと」と題して皆さんにお願いをしました。先日の全校集会では、あらためて、集団活動を通して成長していく上で大切にしてほしいことを話しました。その中の一つとして、「言葉の大切さ」について話しました。体育祭を例にとり、

- 集団で生活する中では、すべてが自分の思うとおりに成るとは限らない。
- 自分の考えを押し通すばかりでは、お互いが衝突する。
- しかし、我慢するばかりでは、しんどくなる。
- お互いが、どのように折り合いをつけるかは、言葉によるコミュニケーションしかない。
- その時に考えてほしいのは、伝え方。
- 「どう言ったか」ではなく、「どのように伝わったか」を意識して、言葉を大切にしてほしい。

という内容の話をしました。心にとどめてくれていますか？

ところで、金曜日に、校区内で働いていらっしゃる方から、ありがたいお便りをいただきました。内容は、ある日の朝、仕事場の外で清掃をしていると、通りかかった男子中学生から、気持ちのよい挨拶をもらって元気づけられた・・・という内容のお礼でした。（下がそのお便りです。）



「挨拶ひとつで、こんなにも気持ちよくなるんです・・・。」あらためて、言葉の大切さを考える機会になりました。言葉は、相手を傷つけることもあれば、こんなに素晴らしい力もあります。使い方を間違わないように、大切にしていきましょう。そして、温かい三豊中学校を、皆さんの手で作ってください。

# お礼

豊田・一ノ谷地区の保護者の皆様には、お忙しい中、13日(土)の除草作業に大勢の方がご参加くださり、ありがとうございました。98のご家庭から参加してくださいました。おかげで校内が整備され、整った環境の中で生徒たちは活動することができます。秋には、山本地区の方にご協力をお願いすることになります。期日が決まりましたら、あらためてお知らせしますので、よろしく願いいたします。